

項目	内容	内容説明	メニュー	バージョン		
				Panorama版	Cloud版	
1. Panorama管理						
1-1	Cloud Service Pluginバージョン管理	Panorama版のみ Panorama Web GUI上からインストールされているCloud Service pluginのバージョンアップ作業	基本メニュー		×	
1-2	Panorama PAN-OS管理、バージョンアップ	Panorama版のみ Panorama Web GUI上からPanoramaのPAN-OSのバージョンアップ作業			×	
1-3	Panorama コンフィグバックアップ	Panorama版のみ Panoramaよりコンフィグのバックアップを行いサービス側orお客様指定場所に保存（障害時にリストアが必要になった場合使用する）			×	
2. Service Connection管理						
2-1	Service Connection変更	利用中のService Connectionのルーティング、VPNトンネル設定変更 拠点追加はオプションメニュー				
3. Remote Networks管理						
3-1	RemoteNetworks変更	RemotNetwork利用中のRemotNetworkの帯域、ルーティング、VPNトンネル設定変更 拠点追加はオプションメニュー				
4. Mobile Users管理						
4-1	GlobalProtectアプリケーション設定変更	MobileUsers > GlobalProtectにおけるGlobalProtectアプリケーション設定変更（例：OS、接続方式、Behavior設定、内部ホスト検出等） ロケーション、トンネル 追加はオプションメニュー				
4-2	GlobalProtect Agent提供バージョン設定変更	お客様が利用するGPアプリのバージョンをPrisma Access上で管理しており、バージョンを変更する際の設定変更を実施				
5. Prisma Accessプラットフォーム管理						
5-1	ログ転送 設定追加	syslogのリブレースや、MSSを契約した等でCortex Data Lake上におけるログの転送先が追加、変更となった場合に設定追加変更				
5-2	PrismaAccess証明書管理、更新	SSL復号化の証明書、EDL証明書の期限が切れそうになったものを更新し、GP経由で配布できるものは運用内で実施、それ以外（サーバへの適用等）などはお客様対応				
5-3	管理ユーザ追加変更	対象： ・CSPユーザーおよびHub：社内管理部門へ（ビジ開/NOB）へCSPユーザー登録および登録されたCSPユーザーをHub内でPrisma Access等のアプリケーションへアクセスするための権限（role）付与依頼 ・Panorama：PanoramaへログインするためのユーザーIDを追加設定作業				
5-4	PrismaAccessアップグレードスケジューリング	Prisma Accessのクラウド側基盤（PAN-OSベース）のアップグレードは21日前に通知され、日付は指定されるもの、先行してアップグレードするロケーション1つと時間帯（例：Saturday, 00 00 AM - 04 00 AM）の指定が可能、他のロケーションは1週間後に実施、この先行アップグレードのロケーション時間帯をお客様に通知してヒアリングしてPrisma Access上で設定する				
5-5	Prisma Access OneTimePassword更新	Panorama版において、Cloud Service pluginは90日毎でCSP上でワンタイムパスワードを発行してPanoramaからRe-verify操作を実施		×		
5-6	ライセンス管理、使用状況管理	ライセンス台帳を用いてライセンス期間、MobileUsers接続数、RemoteNetworks帯域数を管理（月次でチェック） Prisma Accessのダッシュボード上からRmote networksの帯域使用量、Mobile Userのライセンス消費数と接続ユーザ数を月次でカウント				
5-7	通知設定変更	Prisma Accessのアラート、障害、メンテナンス、脆弱性・Bug情報の通知の有無を設定、ここで設定された通知項目を「6 システム情報通知」において、当社からお客様へ通知				
6. システム情報通知						
6-1	Prisma Access Insights のアラート	Prisma Access Insightsでメール通知されたアラート（サイトダウン、VPNトンネル切断とか、IP PoolキャパシティOver等）を通知				
6-2	クラウド側の障害通知	status.paloaltonetworks.com上で通知された障害情報を通知				
6-3	Prisma Accessメンテナンス通知	status.paloaltonetworks.com上で通知されたバージョンアップ・メンテナンススケジュールの通知				
6-4	脆弱性・Bug情報通知	メーカーからアナウンスされた脆弱性（Security Advisories）の通知				
7. 基本設定管理						
7-1	パラメータシートの管理	既存にあるパラメータシートを基に、設定変更、追加の際のパラメータシートを随時管理 設定変更はお客様によるパラメータシート記入に従って変更を行う（ヒアリング無）				
8. サービスデスク機能						
8-1	障害対応	保守サービスで提供				
8-2	製品問合せ	保守サービスで提供				
9. レポート報告						
9-1	レポート報告	障害報告、利用状況を月次で報告				

項目	内容	内容説明	メニュー		
				Panorama版	Cloud版
10. セキュリティ機能運用支援					
	セキュリティポリシー、プロファイル設定変更追加	ポリシー変更等すべて（詳細は以下）	オプションメニュー		
10-1	セキュリティポリシー追加変更	セキュリティポリシーのルール追加変更作業			
10-2	SSL復号対象/除外リスト追加変更	SSL復号化のポリシー、プロファイル、除外設定の追加変更作業			
10-3	アンチウイルスプロファイル追加変更	アンチウイルスプロファイル設定の追加変更作業			○
10-4	アンチスパイウェアプロファイル追加変更	アンチスパイウェアプロファイル設定の追加設定作業			
10-5	脆弱性防御プロファイル追加変更	脆弱性防御プロファイル設定の追加変更作業			
10-6	URLフィルタリング管理プロファイル追加変更	URLフィルタリングプロファイル、カスタムカテゴリ設定の追加変更作業			
10-7	SaaSアプリケーション管理追加変更	SaaSアプリケーション管理の追加変更作業 （対象、M365、Google Apps、Dropbox、Youtube） 1 Panorama版ではSaaSアプリケーション管理はURLフィルタリングプロファイルのHTTPヘッダ挿入で設定する		(1)	
10-8	ファイルブロッキングプロファイル追加変更	ファイルブロッキングプロファイル設定の追加変更作業			
10-9	WildFire分析プロファイル追加変更	WildFireプロファイル設定の追加変更作業		○	○
10-10	DNSセキュリティプロファイル追加変更	DNSセキュリティプロファイル設定の追加変更作業 2 Panorama版ではDNSデータセキュリティはアンチスパイウェアプロファイルで設定する	(2)		
11. Service Connection追加拡張					
11-1	Service Connection追加拡張	Service Connectionの拠点追加に伴うロケーション、VPNトンネル、ルーティング追加設定			
12. Remote Networks追加拡張					
12-1	RemotNetwork追加拡張	RemotNetworkの拠点追加に伴うロケーション、VPNトンネル、ルーティング追加設定			
13. Mobile Users追加拡張					
13-1	MobileUser追加拡張	MobileUsers > GlobalProtectにおけるロケーション、トンネル追加設定			
14. MSS					
14-1	インシデント分析・アラート通知	マネージド・セキュリティ・サービスでの提供			
14-2	月次レポート	マネージド・セキュリティ・サービスでの提供			
14-3	緊急遮断	マネージド・セキュリティ・サービスでの提供			